

日本語文化学会



第54回研究会

2018年10月13日(土) 午後1時00分
お茶の水女子大学共通講義棟1号館3,4階
(正門からお越しく下さい)

参加費:500円 受付は午後12:30~

予約不要 ※直接会場までどうぞ ※会員は参加費無料

同日開催

大学院進学説明相談会

日時:10月13日(土)
午前11時00分~

場所:301教室

入場無料 ・ **予約不要**

①総会・開会挨拶 午後1時00分~ 301教室

②講演会 午後1時15分~2時20分 301教室
大島弥生(東京海洋大学)

「日本の大学・大学院におけるL2/L1アカデミック・ライティング指導の諸相」

③ポスター発表 午後2時30分~4時40分

ポスター発表セッション1 403教室:午後2時30分~3時30分

「日本のアニメ映画における初級語彙・文法・表現の分析—日本語教育現場での活用を目指して—」

伊東万里子(お茶の水女子大学院博士前期課程)

「多義動詞「ひく」の意味構造分析—心理実験で内省分析の結果を検証する—」

崔曉文(お茶の水女子大学院博士後期課程)

「アラビア語を母語とする日本語学習者の自発的発話に現れるフィラーに関する考察」

アヤ ムハマド ファトヒ ムハマド ザグルール(お茶の水女子大学院博士前期課程)

「日本語のビジネス場面における敬語使用—タイ日接触場面と日本語母語場面を比較して—」

チッターラーラック チャニカー(お茶の水女子大学院博士前期課程)

「中国人日本語学習者の授受補助動詞の「非用」「過剰使用」に関する研究—学習環境が与える影響について—」

周 キン茹(お茶の水女子大学院博士前期課程)

ポスター発表セッション2 404教室:午後3時40分~4時40分

「「外国につながる子どものことばを育てるワークショップ」第5回目実践報告—子どもの両言語の発話に注目して—」

姜芳雨、王丹叶、朴怡霖、李櫻柳、松田朋子、チッターラーラック チャニカー、柳恒嬌
(お茶の水女子大学院博士前期課程)

唐姣姣(お茶の水女子大学院博士後期課程)

本林響子、西川朋美(お茶の水女子大学)

「ダブルディグリー・プログラムにおける中国人留学生に対するソーシャル・サポートに関して」

張慧穎(お茶の水女子大学客員研究員)

「初級教科書における「尊敬語の使い分け」「謙譲語の2分類」の取り上げ方—留学生に対する有効な明示的・暗示的指導の提案に向けて—」

菅生早千江(お茶の水女子大学)

「大学初年次生のレポートにおける構成の特徴—文章量のバランスを中心に—」

菅谷奈津恵(東北大学)

「日本語言語行動における適した環境音の心理言語学的考察—カフェを舞台とした各種言語行動に適した環境音の解明—」

松崎奈々(フェリス女学院大学大学院博士後期課程)

④閉会挨拶・佐々貴義式言文賞授与式 午後4時45分~ 301教室

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html